



城西国際大学の6年制薬学教育



「遠くの大病院より、近くの頼れる薬剤師に！」

超高齢化と国際化が進む日本社会のこれからの地域医療を支えるために、主体的に行動できる薬剤師の輩出を目指しています。

従来の医療薬学のみならず、栄養、福祉、看護・介護、セルフメディケーションなどの幅広い専門知識と国際感覚を有し、あらゆるライフステージにある人々の健康に興味・関心を抱き、人々から信頼される、地域に根ざした薬剤師を養成します。

携帯サイトへ！



城西国際大学大学祭「第24回JIU Festival」開催

11月1日から3日間にわたり大学祭が開催されました。日本各地や海外からもたくさんのご父母・卒業生・関係者が訪れ、お互いの交流を深めあいました。また法人創立50周年となる今年、JIUローズガーデンの開園式も挙行されました。
<http://jiu.ac.jp/newsevents/news/2015/jiufestival2015.html>



大学祭2日目に開催された口頭発表会では薬学部から2グループが参加して、それぞれの研究について発表を行いました。この他にも展示発表などで日頃の成果を披露し、大学祭を大いに盛り上げました。



石田杏華さん (1年生)が 国体に出場！

2015 紀の国わかやま国体において、なぎなた(成人女子)の鳥取県代表として出場し、試合および演技にて日頃の成果を披露しました。



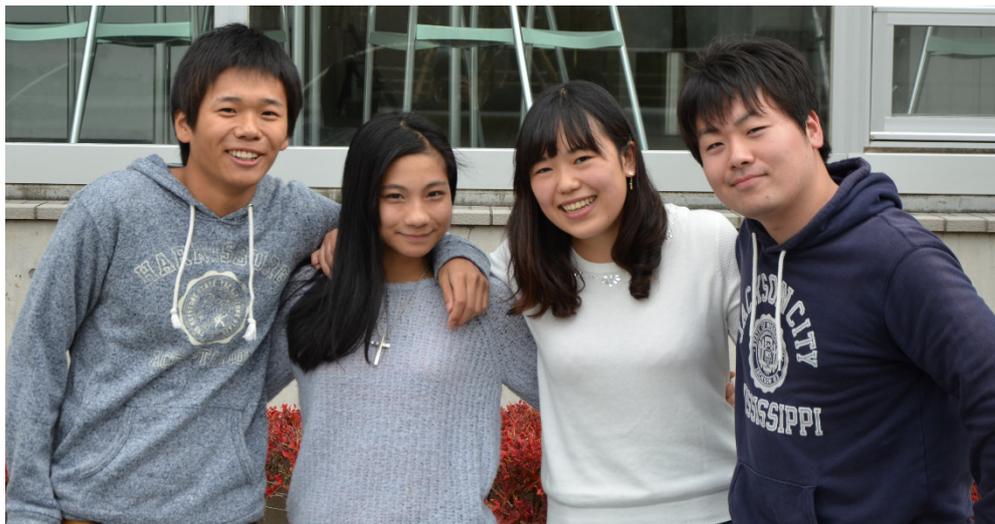
2016年度生 募集 大学院 薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程

城西国際大学 入試・広報センター

TEL: 0475-55-8855 E-mail: admis@jiu.ac.jp

<http://jiu.ac.jp/pharmacy/graduate/index.html>

将来の薬剤師像 早期臨床体験に参加して感じたこと



本日は、早期臨床体験に参加した1年生4名にお話を伺いました。

大学生活がスタートして半年が過ぎましたが、いかがですか？

(林) やっと大学生活に慣れてきた感じですね。友達もたくさんできて、生活リズムも落ち着いてきて、時間を上手に使えるようになってきました。入学した頃は、時間に追われる毎日のような感じがして。

(石毛) もう半年か〜、入学直後のフレッシュマンセミナー……懐かしいな〜。でも、その後は勉強ばかり……。前期は解剖生理、基礎栄養、基礎生物……。生物系が苦手だったから苦労しました。でも克服するために友達と毎日図書館に残って勉強したから、それが習慣化しました。

(中島) 私は大学に残るよりも家で勉強したいタイプです。友達と一緒に勉強して、生活リズムを整えるのも難しかったかな。でも今は、図書館とか家とか、とにかく友達と一緒に勉強してるよ！友達に教えてあげると、自分でも整理しなきゃいけないからいい勉強になるなって……。

(林) 中島さんはすごいね！ 電車の中で勉強か……、僕は、いつも眠気に負けるよ……。

(大川) 私も高校時代は通学時間が長かったから、電車でもよく勉強してたな〜。大学に入って最初は授業スタイルの違いに戸惑いを感じて……。はじめは勉強法に困ったんだよね。それと、今は一人暮らししてるから今までと環境が違って生活リズムを整えるのも難しかったかな。でも今は、図書館とか家とか、とにかく友達と一緒に勉強してるよ！友達に教えてあげると、自分でも整理しなきゃいけないからいい勉強になるなって……。

皆さんが薬学部を志望した理由は何ですか？

(林)僕は高校時代、本当は生化学とか遺伝子工学とかについて勉強したかったのが薬学希望ではなかったんですが……。でも現役では入試がダメで浪人したんです。その時に、就職とか将来のことを考えるようになって……。本当に色々考えて、それで医療系で資格が取れる薬学部を希望しました。

(石毛) 林さんと少し似てるかな〜。僕は、高校2年の時にIT(情報技術)関連が自分に向いていると感じ始めたけど、給料や安定とか考えちゃって……。親や先生に相談したら、「理系なら薬剤師が良いんじゃないの？」って言われて……。

(中島) そっか〜、でも将来とか安定とかも大事だね。私は、小学校の卒業文集に「将来の夢は薬剤師」って書いたんだ！

(大川) あれ〜？本当に偶然なんだけど、私も小学校の卒業文集に「夢は、薬剤師」って書いたんだ！私はアレルギーがあるから、小さい頃から病院とか薬局とか行くことが多くて……。自然と薬剤師さんとも話すようになったんだ。そのうちに、「私もあの薬剤師のお姉さんみたいになりたい」って思うようになったんだ。

(林) じゃ、2人とも憧れの職業だったんだね。

(石毛) 小学校の頃からきちんとした目標があって、それに向かって今も歩んでいるなんてすごいよ！

僕の小学校2年のときの夢は、たしか……「忍者」だったな……。

(林) 忍者……。

早期臨床体験に参加して、皆さんが感じたことは何ですか？

(石毛) 驚きでしたね。僕は急性期病院の近くにある薬局に伺ったのですが、まず、薬の種類が多さに驚きました。それと、患者さんのお話を聞き、医師へ確認などを行って薬を効果的に使用したり、飲み忘れないように対応していると説明を受けて、「やりがいのある仕事だな」って思いました。

(林) 僕も薬の種類と数に驚きました。地域密着型の薬局に伺ったのですが、薬が1500種類もあると説明を受けて、とても驚きました。薬剤師の先生は、たくさんの薬の中から素早く必要な薬を選んで……。自分にできるのかな？って思ってしまいました。色々お話を伺うと、その薬局は地域のコミュニケーションを大事にしている……。将来は、病院薬剤師が良いかなと思っていたのですが、薬局にも魅力を感じました。

(中島) 私は、地域の中核病院に行ってきました。みんなと同じように、薬の種類と数に圧倒されました。輸液1種類でダンボール5箱以上あって、私の身長と変わらないくらいなんですよ！でも、私が一番驚いたのは、こんなにたくさんの薬が置いてあるのに、きちんと整理されているところですね。「プロ意識」を感じました。

(大川) 私は、急性期を主に対応する病院に伺いました。それまで、病院はどんな患者も対応できると思っていたのですが、それぞれの病院には特徴と役割があることを初めて知りました。「たえ手術中でも、薬のあるところに薬剤師が必要なんだよ！」と説明を受けて、病院薬剤師の「やりがい」を感じました。

私は将来、調剤薬局が希望だったのですが、病院薬剤師にも魅力を感じましたね。

(林)でも、本当に充実してたっていうのか、いい経験でした。ほんの少しだけど「医療者」に近づいた気がするね。

(大川) 私もすごく充実感を覚えました。経験を通じて気が引き締まりました。

(中島) なんか、やっと入り口に立った気がするね。将来の目標を実際に見て感じられたからね。「生」で感じることはすごく大事だと思う。みんなもきっとモチベーションが上がったと思うよ。私もそうだけど、明確な目標を感じられていなかった人たちも、実際に見ることで頭の中がスッキリしたと思うよ。

(大川) 実際に見ることで、わかることもたくさんあるよね。前期から座学では薬剤師の先生の話の聞いたり、いろいろ学んできたけど、やっぱり「百聞は一見に如かず」ってことだね。あと、早期に見ることで、将来をイメージしやすくなるしね。

(石毛) 2人は意識が高いよね〜。

(林) 病院も薬局も両方行けると良かったなあ〜。

(石毛)でも、見学の時ずっと立っているのが辛くて……、膝裏が痛くて……。

(林) おいおい、それじゃ、忍者になれないよ。

(石毛)……。

早期臨床体験に参加して、皆さんの目標に影響を与えましたか？

(大川) ずっと、「将来は調剤薬局で働きたい」って思っていたのですが、今回病院を見学して病院薬剤師にも魅力を感じました。これから色々勉強していく中で、自分の道を決めていければと思っています。

(中島) 私は、やっぱり病院がいいなって思いました。目標が定まった気がします。

(林) 姉が病院で働いていることもあって病院薬剤師志望でしたが、今回薬局に伺って、「薬局もやりがいがあるな」って思いました。

(石毛) 僕も大学を受験する時には、漠然と医療職種の連携に興味があったので、病院薬剤師志望でしたが、今回の早期臨床体験で薬局にも魅力を感じました。

(林) みんな選択肢が増えたみたいだね！でも、その分もっといろいろ学ばなきゃいけないね。

(石毛) そうだね……。これから僕らが学ぶべきことはたくさんありそうだね。でも、まずは「今、自分たちが身につけるべきこと」をきちんと学ばないといけない。

(大川) たしかにね。改めて基礎は大事だなんて思いました。基礎化学、基礎物理、基礎生物……。きちんと勉強しないと絶対にその先で応用ができないから。

(中島)でも、大学内の勉強も大事だけど、自分でアンテナを張って、興味のあるものを学んだり、参加したりするのも大事だね。やっぱり「知識」だけではなく、患者さんとのコミュニケーションの大事さってのも感じたし……。いろんな立場・環境にある人や世代が異なる人たちとのコミュニケーションもすごく大事なんだって。

(林) そうだね、大学の勉強が疎かにならない範囲なら賛成だね。僕は、1、2年は大学の勉強に集中して、3年生くらいからチャレンジしてみたいな。

(石毛) まずは自分のやるべきこと、優先順位を考えていくことが大事だね。みんな頑張ろう！！



石毛 翔 (1年)



大川 絵美 (1年)



中島 綾 (1年)



林 晃弘 (1年)